



The 恵中

自らを磨き 豊かに生きる
 ~優しく 強く 伸びやかに~

*** 今年度の重点**

「 資質・能力の確実な育成を目指した『確かな学び』の提供 」

～地域の発展に資する人づくりを目指して～

学校ホームページ <http://www10.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0120004>

写真:文化発表会 合唱



～文化発表会 参観ありがとうございました～

先日は、多くの保護者の皆様、地域の皆様に足を運んでいただき、盛況のうちに文化発表会を終えることができましたこと、心より感謝申し上げます。保護者の皆様から、「成長した姿を見ることができた」などのお声を多数いただきました。また、地域の皆様からのあたたかい拍手や励ましの言葉は、生徒たちにとって大きな自信と達成感につながりました。

今年の合唱コンクールも、これまでの先輩たちの伝統を受け継ぎ、生徒一人ひとりが真剣に練習に取り組み、各クラスとも心のこもった美しいハーモニーを響かせてくれました。練習時間では、パートごとの話し合いなどを重ねる中で、仲間と声を合わせる喜び、協力する大切さを実感する機会となったようです。本番当日は、緊張の中にも生徒たちの表情には自信と誇りがあふれており、日頃の努力の成果を多くの方々の前で披露できたことが、生徒たちの大きな達成感へとつながり、会場からいただいた温かい拍手やご声援は、生徒たちの心に深く残りました。

また、文化発表会の展示や英語暗唱、生活体験文、吹奏楽演奏などにも多くの方に足を運んでいただき、生徒たちの学びの成果をご覧いただく貴重な機会となりました。本校では、今後も生徒一人ひとりの可能性を伸ばすとともに、地域とともに歩む教育活動を大切にしていまいります。引き続き、皆様のあたたかいご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



合唱コンクール受賞学級

金賞

- 1年 2組「心の瞳」
- 2年 2組「HE IWAの鐘」
- 3年 4組「ヒカリ」

銀賞

- 4組「COSMOS」
- 1組「時を越えて」
- 2組「青い鳥」



～吹奏楽部定期演奏会 大盛況！！～

10月12日(日)に本校体育館にて吹奏楽部による「第30回定期演奏会」が開催されました。当日は多くの保護者や地域の皆様にご来場いただき、温かい拍手に包まれながらの演奏となりました。3年生にとっては最後の舞台となり、一人ひとりが感謝の気持ちを込めて全力で演奏に臨んでいる姿が印象的でした。恵北中・柏陽中の合唱部、本校男女バレー部も出演し定期演奏会を盛り上げてくれました。



11月の行事予定

日	曜	11月
1	土	
2	日	
3	月	文化の日
4	火	代議専門委員会 6組職業体験① 6組新入生保護者説明会
5	水	教育相談⑤ 6組職業体験②
6	木	学力テスト総合C 1・2学年学力テスト 1・2学年朝学習後期中間
7	金	3学年進路説明会 1・2学年朝学習後期中間
8	土	
9	日	
10	月	後期生徒総会 1・2学年朝学習後期中間
11	火	1・2学年朝学習後期中間
12	水	1・2学年朝学習後期中間
13	木	1・2学年後期中間テスト
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	2学年ヤングケアラー講座 フックトーク2-1
19	水	フックトーク2-2 6組校外学習 平日日課
20	木	フックトーク2-3
21	金	校内なかよしさわやかDAY フックトーク2-4
22	土	
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	三者懇談①
26	水	三者懇談② フックトーク3-1 諸費納入日
27	木	三者懇談③ フックトーク3-2
28	金	
29	土	
30	日	

～いじめアンケートより～

今年2回目の「いじめアンケート」を9月に実施しました。アンケートから9件のいじめを認知しています。「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の問いに、多くの生徒がそう思うと回答しています。これからも本校では、「いじめを見過ごさず、声をあげることができる生徒」を1人でも増やしていきたいと考え、指導を続けていきます。私たち教職員も、子どもたちの変化を見逃さず、心に寄り添う教育を今後も徹底してまいります。

また、家庭と学校が連携することで、子どもたちにとって安心できる環境がより確かなものになると信じています。ご家庭でも「いじめはどんな理由でも許されない行為である」ことをご指導・働きかけを重ねていただけますと幸いです。

～生徒の送迎に関わるお願い～

学校前の道路において、登下校時の自家用車の停車による交通の混雑や、生徒の安全が脅かされる事例が見受けられるようになりました。学校前の道路に停車しての待機、横断歩道付近での乗降、車の道路側から降車など、これらは非常に危険であり、交通事故や近隣への迷惑にもつながりますので、おやめいただきますようお願いいたします。

12月の主な行事

- 6日(土)土曜授業、1日防災学校
- 16日(水) 冬のフリー参観日
- 18日(木)・19日(金)3年後期期末テスト
- 26日(金) 冬季休業(～1/14)

※裏面もご覧ください

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果と分析



令和7年4月17日に3学年で実施した全国学力・学習状況等調査の結果がまとまりましたのでお知らせします。今後の本校の授業改善に役立てていくと同時に、家庭では、お子さまの学習を進めるうえでの参考にさせていただきたいと思います。

教科	正答率が高い	正答率が低い	分析
国語 全国平均に比べ、下回る	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。 ・相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。 ・自分の考えが明確になるように、論理の展開に注意して、話の構成を工夫することができる。 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方をとらえることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文脈に即して漢字を正しく使うことができる。 ・自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができる。 ・文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることができる。 ・読み手の立場にたって、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝えたいことや表現したいことを明確にするために、選択肢の中からより適切なものを選ぶことはできている。 ・記述式の解答形式の問題の正答率の低さが目立った。特に、根拠を明確にして書くことや叙述の仕方を整えるなど、思考し、判断して、表現することに課題がある。 ・後半の問題に無回答が多くあった。前半の問題に時間がかかってしまったことが原因と考えられる。
数学 全国平均に比べ、下回る	<ul style="list-style-type: none"> ・ことがらが常に成り立つとは限らないことを説明する場面において、反例を上げることができる。 ・必ず起こることがらの確率について理解している。 ・多角形の外角の意味を理解しているかどうかをみる。 ・事象に即して、グラフから必要な情報を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・素数の意味を理解している。 ・1次関数について、変化の割合をもとに x の増加量に対する y の増加量を求めることができる。 ・相対度数の意味を理解している。 ・式の意味を読み取り、成り立つことがらを見出し、数学的な表現を用いて説明することができる。 ・あることがらが成り立つことを構想に基づいて証明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフの読み取りや予想が成り立たないことを示すなど、日常のことがらを数学的に捉え、解釈する力はある程度身につけていると考えられる。 ・思考し、数学的に表現することが課題であることは今年度も変わらない結果となった。特に証明の記述や評価など、知識・技能を活用したアウトプットに課題が見られた。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・科学的な探求を通してまとめたものを他者が発表する場面において、新たな疑問や身近な生活との関連に着目して振り返りを表現できる。 ・情報を収集してまとめを行う活動の場面で、情報や資料の信頼性についての知識及び技能が身に付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・塩素の元素記号を記述する。 ・考察をより確かなものにするために、知識・技能を活用して実験を計画し、予想される実験結果を適切に説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報や資料の信頼性の有無や選択については、理科のみに限った話ではなく、日常生活が基盤となって学ぶべきことが身に付いていると考えられる。 ・基本的な知識、技能についてはより一層身に付けていく必要があり、定着に課題が見られた。

【「生徒質問」の結果について】

ここでは全70項目の質問のうち、現在の恵庭中学校にとって指導上参考となりそうな項目をピックアップしています。

全国平均と比べ、数値が高い（肯定的）傾向	全国平均と比べ、数値が低い（否定的）傾向
<ul style="list-style-type: none"> ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。 ・1・2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。 ・道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループではなしあったりする活動に取り組んでいますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の夢や目標を持っていますか。 ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。 ・学校に行くのは楽しいと思いますか。 ・学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（オンラインの場合も含む）。 ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。 ・数学の勉強は好きですか。 ・数学の勉強は得意ですか。

【今年度の調査結果から】本校生徒のさらなる「成長」のために

学校で取り組んでいくこと	ご家庭に協力いただきたいこと
<p>「思考力、判断力、表現力等」を育成</p> <p>語句の意味を理解したり、基礎的な計算をしたりする「知識・技能」は比較的高い数値を示しています。その「知識・技能」をさらに習得しながら「思考力、判断力、表現力等」を育成していくことが本校の継続した課題となっています。</p> <p>学びのマネジメント</p> <p>ICTの活用や学習の振り返り活動の充実、TTや習熟度別少人数指導、放課後学習等で、「何を学び、何をできるようにするか」を明確にし、学習をプランニングすることで主体的に学びに向かう生徒の育成を目指して取り組んでまいります。</p> <p>安全・安心な学校風土の醸成</p> <p>授業のみならず、教育活動全般を通して生徒たちと良好なコミュニケーションで信頼関係を築き上げ、安全・安心な学校風土を作っていきます。「一人の人間として大切にされている」という自己存在感を実感させ、担任だけでなく、学年部スタッフ、養護教諭やスクールカウンセラーなど、学校がチームとなって取り組んでいきます。</p>	<p>「授業」と「家庭学習」のサイクルづくり</p> <p>学習習慣や生活習慣は、ご家庭の協力なしに確立することは難しいと考えます。授業では、次回の授業までに取り組むべき宿題や課題が提示されることが多くあります。自分自身で学びをマネジメントできる生徒もいますが、それが難しい生徒がいることも事実です。その宿題や課題が次回の授業につながり、授業での思考力や判断力、表現力につながっていくものがあります。そういった「授業と家庭学習の循環」を粘り強く、繰り返しながら身に付けていくものが学力ですので、ご家庭での学習の見守りや声かけをお願いします。</p> <p>基本的な生活習慣の確立</p> <p>家庭では、「早寝、早寝、朝ご飯」など、お子さんが学校に通うためのエネルギーをしっかりと蓄えておくことが大切です。また、関連してスマートフォン・SNSの不適切使用やゲームのやりすぎは事件・事故・トラブル防止の観点からも、保護者のみなさまの責任の下で、管理を徹底していただくよう、お願いします。</p>